

## 6 参考文献 / ウェブサイト

本書の他、インドへ留学を希望する方を対象とした情報源として以下のような機関があげられます。特定の情報・詳細情報を求める場合に参照してください。

### インド大使館 / インド総領事館

インド大使館 (近畿より東、沖縄県在住の人)

<http://www.embassy-avenue.jp/india/index-j.html>

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-2-11

03-3262-2391(代)

行き方：東京メトロ東西線・半蔵門線または都営新宿線で九段下駅下車。 出口を出て、そのまま坂を上り、武道館を通り過ぎ最初の角(千鳥ヶ淵入口)を左折すると、すぐ右手。

インド総領事館(沖縄を除く近畿以西在住の人)

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町 1-9-26 船場 IS ビル 10 階

06-6261-7299

行き方：地下鉄中央線、または堺筋線の堺筋本町駅下車。 または 出口を出るとすぐ。

Indian Council for Cultural Relations (ICCR:インド文化関係評議会)

<http://www.iccrindia.org/>

ICCR は、ICCR 奨学生を支援するための機関です。ニューデリーに本部があり、その他、インドの主要都市に支部を置いています。毎年、世界各国に置かれたインド大使館から、新しく選出された ICCR 奨学生の名簿がニューデリーにある ICCR 本部に送付されます。ICCR 本部の役割は、その名簿に従い、奨学生の受け入れに必要な事務諸手続きを本人に代わって実施することです。そのため、ICCR では、ICCR 奨学生以外の私費留学生に対しては、一切支援を行っていません。



ICCR: New Delhi 本部正面入り口



ICCR:New Delhi 本部

しかし、ICCR が発行している小冊子や、ICCR のウェブサイトは、インド留学を考えている方に有益な情報を与えてくれることにはありません。特に、日本学生支援機構留学情報センターで閲覧可能な、*Studying in India A handbook for overseas students* は、インドでの留学生活に必要な情報を一冊にまとめた、たいへん便利なハンドブックです。現在は、ウェブサイトの充実化に伴い、残念ながら冊子体での発行

は中止となりましたので、最新情報は、ICCR のウェブサイトを確認してください。ICCR は、ウェブサイトをリニューアルし、情報量を増加させると共に、従来と比べてはるかに使いやすく見やすい内容となっています。

#### インド政府観光局

<http://www.tourndia.com/>

インド政府観光局のオフィスでは、インドの主要都市の地図やパンフレット(日本語版)が入手できます。また、ウェブサイトからは、インドの主要都市の市内地図が PDF ファイルで入手できます。留学先の都市・州の概要や写真を閲覧したり、インドの祭や気候を調べたりする際に便利な、たいへん美しくスタイリッシュなサイトです。

行き方：JR 有楽町駅から銀座方面へ歩く。数寄屋橋交差点で、ソニービルを左手に見ながら、新橋方向へ 1~2 分歩くと、前方に看板が見える。観光局は同ビルの 6 階。

#### ウェブサイト「まさら通り」

<http://www.masave.hp.infoseek.co.jp/>

インド留学の経験者やインドへ留学中の日本人の体験談を中心に構成されたウェブサイトです。日本での留学手続きから現地入りするまでのプロセスが読み物風にまとめられています。

Educational Consultants India Ltd.

(Ed.CIL <http://www.educationindia4u.nic.in/index.asp>)

インド政府・人材開発省管轄下の機関で、ほぼ日本の独立行政法人に相当するといえるでしょう。

Ed.CILでは、外国人留学生を対象に、留学手続きの代行サービスや、インド入国前後のサポートを有料で行っています(ただし対応は英語のみ)。留学生個人のニーズに応じ、空港への出迎えサービスや、英語の補習コースの実施などを

個別かつ柔軟に対応し、必要なサービスを提供

してくれます。サービスの詳細や料金体系は、上記ウェブサイトで確認することができます。



Ed.CIL : 正門

Ed.CIL: 正面玄関



学手続き代行サービスを依頼できませんので、留学希望先の留学生担当教官に直接連絡してください。

一つ留意すべきなのは、Ed.CILに留学手続き代行サービスを依頼できる教育機関が限定されていることです。Ed.CILが扱っているのは、現時点では、National Institute of Technology(NIT)を中心とする技術分野の教育機関と、Hotel Managementを中心とする観光分野の教育機関のみとなり、それ以外の特定の教育機関への入学を希望する場合は、応相談とのことです。特に、インドの「国立大学」である central university や、それに準ずる IIT、IIM 等への留学を希望している方は、Ed.CILに留

付 録 ICCR 奨学金 2006 年度募集要項

INDIAN COUNCIL FOR CULTURAL RELATIONS  
SCHOLARSHIPS FOR FOREIGN NATIONALS

## 海外留学ハンドブック（インド）

調査機関 財団法人アジア学生文化協会

教育交流事業部長 白石勝己

教育交流事業部研究員 本間和実

=====

2006年3月 改訂版 発行

独立行政法人 日本学生支援機構

留学情報センター

〒135 8630 東京都江東区青海2-79

TEL : 03 - 5520 - 6111

FAX : 03 - 5520 - 6121